INTERCOLOR

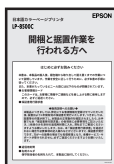
LP-8500C

セットアップガイド

4011715-00
F04

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。



開梱と据置作業を行われる方へ

本製品の搬入後、梱包箱から取り出して据え置くまでの作業について説明しています。



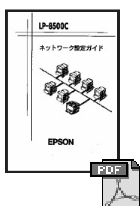
セットアップガイド

プリンタの組み立てから、プリンタソフトウェアのセットアップまでの手順を記載しています。



ユーザーズガイド

機能、操作方法など、本プリンタを使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。
また、各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。
お客様の目的に応じて、必要な章をお読みください。



ネットワーク設定ガイド （PDF マニュアル）

本機をネットワーク上に接続してご使用いただくための方法について説明しています。
システム管理者の方が、ご利用の環境に応じて必要な章をご覧になりセットアップしてください。
本書は、電子マニュアル（PDF）として、プリンタソフトウェアCD-ROM に収録されています。ご利用の方法については「ネットワーク設定ガイドをご覧の方へ」をご覧ください。



安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。
本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。



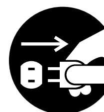
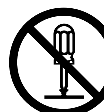
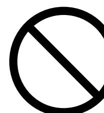
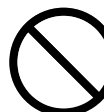
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

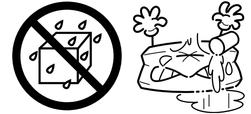
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触ることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、必ずアース線を接続することを示しています。

安全上のご注意

⚠警告	
煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンフィールドセンターにご相談ください。 お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。	
（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災の原因となります。	 
表示されている電源（AC100V、15A）以外は使用しないでください。 指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。 （本機の定格電流は100V/10Aです）	 
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。	 
通風口など開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。	 

⚠警告

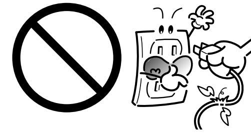
異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源を切り、電源コードをコンセントから抜き、販売店またはエプソンフィールドセンターにご相談ください。



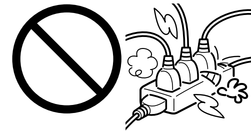
破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードの上に重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源コードが破損したら、販売店またはエプソンフィールドセンターにご相談ください。

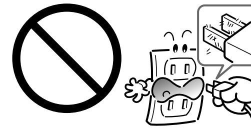


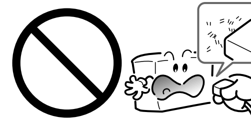
電源プラグは、定格電圧100Vのコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。
発熱による火災や感電のおそれがあります。（本機の定格電流は100V/10Aです。）



電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。

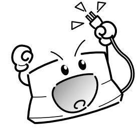
- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む





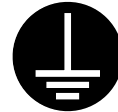
⚠警告

添付されている電源コード以外の電源コードは使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

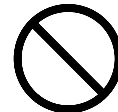
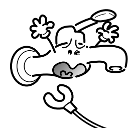


アースを接続しない状態で使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
接地(アース)付きプラグを接続できない場合は、プラグ変換アダプタのアースを必ず次のいずれかに取り付けてください。
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 650mm 以上地中に埋めた物
- 接地工事（第 3 種）を行っている接地端子

感電防止のためプラグアダプタを使用する場合は、コンセントに接続していない状態で作業してください。
ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。



次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。
- ガス管（引火や爆発の危険があります）
- 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）

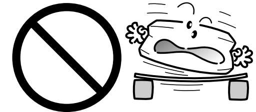



⚠ 注意

小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



不安定な場所(ぐらついた台の上や傾いた所など)に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



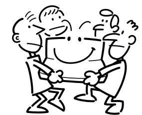
湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
感電・火災の危険があります。



本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがをする危険があります。



本製品は重いので(71.2kg)、開梱や移動の際、1人で運ばないでください。
必ず4人以上で運んでください。

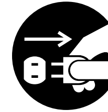
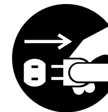
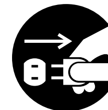
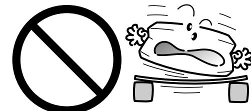
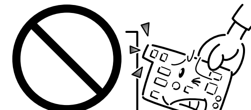


本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。
次のような場所には設置しないでください。
- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上
- 毛布やテーブルクロスのような布をかけない

また、壁際に設置する場合は、壁から15cm以上のすき間をあけてください。

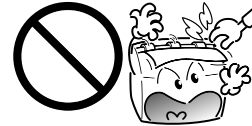


⚠注意

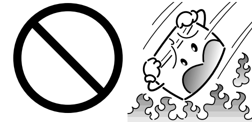
連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。	
各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。 配線を誤ると、火災の危険があります。	
本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。	
電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。	
他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。 落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。	
オプション類を装着するときは、表裏や前後をまちがえないでください。 まちがえて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。	
紙詰まりの状態で放置しないでください。 定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。	
使用中に、定着ユニットを引き出したときは定着器部分に触れないでください。 高温になっているため、火傷のおそれがあります。	

⚠ 注意

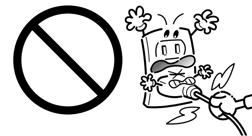
電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近づけないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手にとってください。



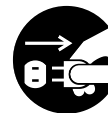
使用済みのETカートリッジや廃トナーボックス、感光体ユニットを、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。使用済みの ET カートリッジは回収しておりますのでご協力をお願いします。



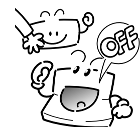
本機の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると、コードが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。



インターフェイスケーブルやオプション製品を接続するときや消耗品を交換するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにしてください。
感電の原因となることがあります。



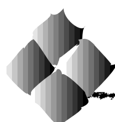


本書の構成

詳しいもくじは次のページにあります。

Windows95/98/NT4.0 をお使いの方のみお読みください。 Win

Macintosh をお使いの方のみお読みください。 Mac



もくじ



本書中のマーク、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。
マークが付いている記述は、必ずお読みください。

それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたいこと（操作）を示しています。



補足説明や、知っておいていただきたいことを記載しています。

用語*1　用語の説明を、欄外に記載していることを示しています。

　関連した内容の参照ページを示しています。

表記について

Microsoft® Windows®95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows®98 Operating System 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 4.0 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0 と表記しています。また、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0 を総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は「Windows95/98/NT4.0」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

Windowsの画面について

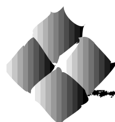
本書に掲載するWindowsの画面は、特に指定がない限りWindows98の画面を使用しています。

第1章

本機の紹介

LP-800C Introduction

ここでは本機の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。



本機の特長

本機は、Windows95/98/NT4.0 および Macintosh での使用時、各色最大256階調でのフルカラー印刷が可能なカラーレーザープリンタです。本機の特長は次の通りです。

●オイルレス定着器の採用

定着オイルのユーザー交換を必要としません。てかりを抑えた自然な色合いで印刷します。

●高速印刷

高速エンジンに、ハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらにパラレルインターフェイスのIEEE 1284 ECP[*1] モード対応などにより大幅なスループット向上を実現しています。

- A4 カラー印刷時　：　6PPM [*2]
- A4 モノクロ印刷時：26PPM

*1 ECP：（Extended Capability Port）パラレルインターフェイスの拡張仕様の1つ。

*2 PPM：（pages per minute）1分間に印刷できる用紙の枚数（本機では A4 横送りの場合）

●ハガキ～ A3W（ノビ）までの各種サイズの用紙に対応

最大で A3W（ノビ）（328mmx453mm）の用紙への印刷に対応しています。A3（297mmx420mm）より大きい範囲への印刷が可能です。

●自動両面印刷（オプションの両面印刷ユニット装着時のみ）

オプションの両面印刷ユニット（LPCDSP1）を装着することにより、用紙の両面に自動的に印刷することができます。両面印刷ユニットについては、以下のページを参照してください。

☞ユーザーズガイド「両面印刷ユニット（オプション）について」14 ページ

●コピーサーバ（オプションのコピーサーバ ROM モジュール装着時のみ）

オプションのコピーサーバ ROM モジュール（CS6500）を装着して別売りのスキャナを接続すれば、カラーコピー機としてもご利用いただけます。

● CPGI 機能による、高画質のカラー印刷

EPSON独自のCPGI[*3](Color Photo&Graphics Improvement)機能により、三原色の各色最大256階調の表現が可能になり、写真などの微妙な色調やグラデーションのある印刷データをより美しく印刷することができます。

*3 CPGI：カラーの画像データが持つ微妙な色合いを鮮明に印刷するために、画像を構成する各ドット（点）をさらに分割することでシアン、マゼンタ、イエロー、黒の割合をより細かく制御する EPSON 独自の機能。CPGI 有効時、各色最大256階調の表現が可能になります。

● RIT 機能による、なめらかな文字や曲線の印刷

RIT[*4]（Resolution Improvement Technology）機能は、印刷時に走査線方向を 2400dpi で、紙送り方向を 600dpi の高精度で制御することにより、解像度 1200dpi での印刷に相当するなめらかな印刷を可能にする EPSON 独自の機能です。カラー、モノクロ印刷どちらにも有効です。階調表現をより細かく制御することで、文字の輪郭や曲線などの印刷時、ギザギザのない美しい印刷が可能です。

*4 RIT：600dpi 印刷時に走査線方向を 2400dpi、紙送り方向を 600dpi の高精度でコントロールすることで、1200dpi相当の高解像度印刷を実現する EPSON 独自の機能。

●高速ネットワークインターフェイスを標準装備

100BASE-TX対応の高速ネットワークインターフェイスを標準で装備していますので、各種プロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。

●各種の色補正機能を装備

印刷の目的、印刷するデータに合わせて最適な色補正を行うことができます。

- オートフォトファイン!4
  EPSON独自の画像解析 / 処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化して印刷する機能です。高度な画像編集ソフトを使って処理するようなプロの技を、簡単な操作で実現させることができます。（データそのものは補正されません。）
- ドライバによる色補正
  あらかじめ、写真やグラフィックなど印刷するデータに合わせた色補正の設定が用意されています。
  また、明度やコントラスト、シアン / マゼンタ / イエローの三原色を任意に設定して色補正を行うこともできます。
- ICM（Windows95/98）/ColorSync（Macintosh）
  ディスプレイ上での表示と、プリンタからの印刷結果の微妙な色の違いを補正するカラーマッチング機能です。
- sRGB[*1]（Windows）
  スキャナやディスプレイなどがsRGBに対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング（色合わせ）を行って印刷します。

*1 sRGB：Microsoft社とヒューレットパッカード社が共同で制定したRGBの色の規格。

●印刷内容に合わせてスクリーン線数を選択可能

写真などの微妙な色調やグラデーションのある画像を印刷したい場合や、小さい文字や細い線をはっきりと印刷したい場合、それぞれの目的に合わせてスクリーン（線数）をプリンタドライバ上で選択できます。

- 自動　　　：スクリーン線数を自動的に設定します。
- 階調優先　：スクリーン線数165lpi[*2]。微妙な色調や階調を再現した印刷ができます。
- 解像度優先：スクリーン線数268lpi。小さい文字や細い線をはっきりと印刷できます。

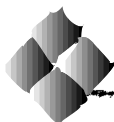
*2 lpi：ハーフトーンスクリーンを再現するためのセルの密度。1インチあたりのセルの数を線数として表わします（Lines Per Inch）。

●国際エネルギースタープログラムに対応した省電力設計

節電機能を使用すると、印刷終了後60分（30分、120分、180分の設定も可）経過すると消費電力45W以下になり、消費電力を節約できます。

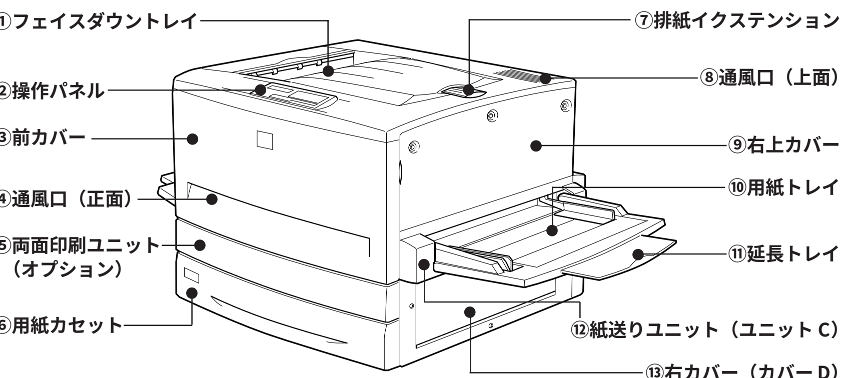
●各種の印刷機能 / ユーティリティを装備

特定のイメージやテキストを重ねて印刷できる「スタンプマーク」や、2ページ/4ページを1ページにまとめて印刷する「割り付け印刷」、「拡大 / 縮小機能」などの印刷機能を装備しています。
またコンピュータ上でプリンタの状態を監視できる「EPSON プリンタウィンドウ!3」や、バーコードを簡単に印刷できる「EPSON バーコードフォント」（Windows）などのユーティリティを装備しています。



各部の名称と働き

正面/右側面



① フェイスダウントレイ
印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。

② 操作パネル
プリンタの状態を示す液晶ディスプレイやランプ、特別な操作の際に押すスイッチがあります。

③ 前カバー
ET カートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックスを交換するときに開けます。通常は閉じて使用します。

④ 通風口（正面）
プリンタの過熱を防ぐための空気取り入れ口です。プリンタの据置の際には、通風口をふさがないようにしてください。また通風口のそばに燃えやすい物を置かないでください。

⑤ 両面印刷ユニット（ユニット G）
オプションの両面印刷ユニットを装着すると、用紙の両面に印刷できます。

⑥ 用紙カセット
普通紙、上質普通紙、コート紙がセットできます。（A3、A4、B4、B5、LT、LGL、B）用紙は印刷面を下にしてセットします。

⑦ 排紙イクステンション
A3W（ノビ）のような大きなサイズの用紙に印刷する際に、用紙を保持するために引き出します。

⑧ 通風口（上面）
プリンタの過熱を防ぐための空気の排気口です。プリンタの据置の際には通風口をふさがないようにしてください。また通風口の上に物を置いたり、内部に異物を入れないようにしてください。

⑨ 右上カバー
オプションの増設メモリ / ハードディスク /ROM モジュールなどを取り付ける場合に取り外します。取り外す場合は、必ず電源をオフにしてください。

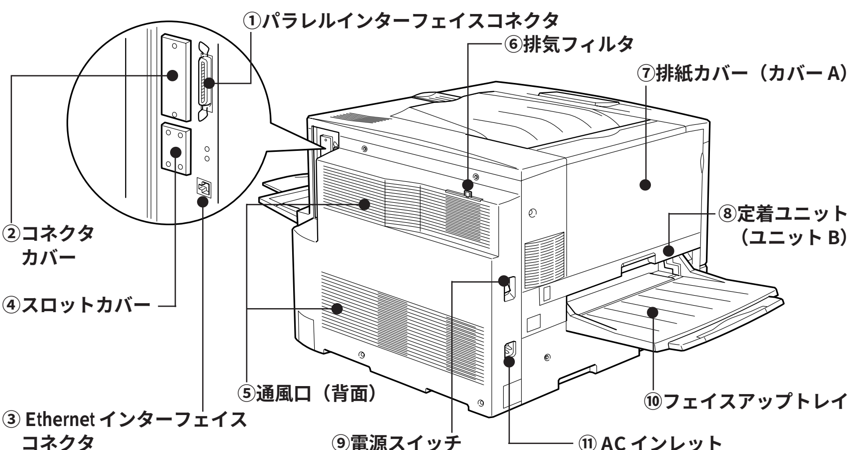
⑩ 用紙トレイ
普通紙、上質普通紙のほか、各種の特殊紙がセットできます。
用紙は印刷面を上にしてセットします。

⑪ 延長トレイ
大きいサイズの用紙をセットする場合に、用紙を支えるために引き出して使用します。

⑫ 紙送りユニット（ユニット C）
給紙時の紙詰まりが発生した場合に、右側に引き出して詰まった用紙を取り除きます。通常は閉じて使用します。

⑬ 右カバー（カバー D）
給紙時に紙詰まりが発生した場合に、このカバーを開けて詰まった用紙を取り除きます。通常は閉じて使用します。

背面/左側面



① パラレルインターフェイスコネクタ

パラレルインターフェイスケーブルを接続します。

② コネクタカバー

オプションのインターフェイスカードを差し込むスロットのカバーです。

③ Ethernet インターフェイスコネクタ

標準装備のネットワークインターフェイスコネクタです。100BASE-TX/10BASE-T 対応シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5）を接続します。（市販のEthernetストレートケーブルを用意してください。）

④ オプションスロットカバー

オプションのコピーサーバカードを差し込むスロットのカバーです。

⑤ 通風口（背面）

プリンタの過熱を防ぐため、内部で発生する熱を放出します。プリンタの据置の際には、通風口をふさがないようにしてください。また通風口のそばに燃えやすい物を置かないでください。

⑥ 排気フィルタ

通風口からのホコリなどを防ぎます。常に取り付けた状態で使用してください。

⑦ 排紙カバー（カバー A）

排紙時に紙詰まりが発生した場合に、このカバーを開けて詰まった用紙を取り除きます。通常は閉じて使用します。

⑧ 定着ユニット（ユニット B）

定着器が内蔵されています。プリンタ内部での紙詰まりが発生した場合に左側に引き出します。通常は閉じて使用します。内部は高温になっているため、引き出した際は手など触れないようにご注意ください。

⑨ 電源スイッチ

「｜」側を押すと電源がオンになります。
「○」側を押すと電源がオフになります。

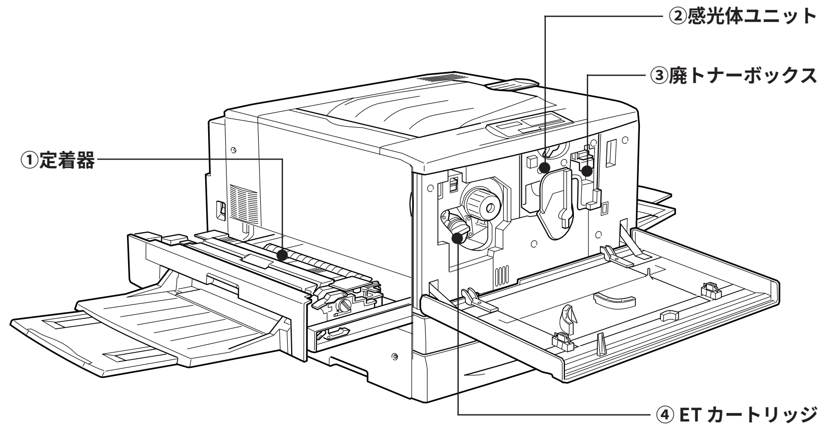
⑩ フェイスアップトレイ

印刷した用紙が、印刷面を上にして排紙されます。使用しないときは上に折りたたみます。

⑪ AC インレット

電源コードのプラグを接続します。

本体内部



① 定着器

用紙にトナーを定着させる装置です。内部は高温になりますので絶対に手を触れないでください。火傷するおそれがあります。

② 感光体ユニット

感光体、感光体クリーナー、廃トナーボックス、帯電ローラで構成されたユニットです。感光体に電荷を与えて印刷する画像を作ります。操作パネルに［カンコウタイユニット コウカン］と表示されたら交換します。

③ 廃トナーボックス

印刷時に出る余分なトナーを回収するボックスです。廃トナーがいっぱいになったら交換します。廃トナーボックスは感光体ユニットに組み込まれているため、感光体ユニットを交換すると廃トナーボックスも交換されます。また、別々でも交換できます。

④ ET カートリッジ

印刷用トナーが入っています。黒、イエロー（黄）、シアン（青）、マゼンタ（赤）の 4 本をセットします。トナーがなくなったら、その色の ET カートリッジを交換します。

操作パネル

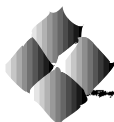
操作パネルの詳細については、ユーザーズガイド「操作パネルについて」133 ページを参照してください。

第2章

プリンタ本体の準備

LP-8500C Setting up your printer

印刷を始める前のプリンタの準備作業を説明しています。



保護材の取り外し

開梱から据置までの作業が終了したら、保護材の取り外しと付属品の取り付けを行います。

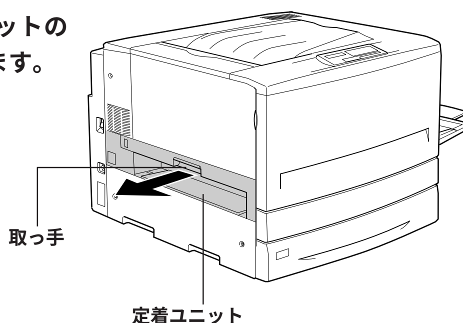


付属品の取り付けが終了するまで、電源コードは接続しないでください。

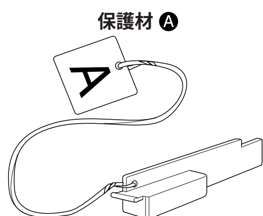
本製品には Ⓐ ～ Ⓖ の7箇所に保護材が取り付けられています（プリンタ本体上面に貼付のシート「以下の保護材を取り外してください」参照）。
以下の手順に従って全ての保護材を取り外してください。
また、操作パネルの保護シートもはがしてください。

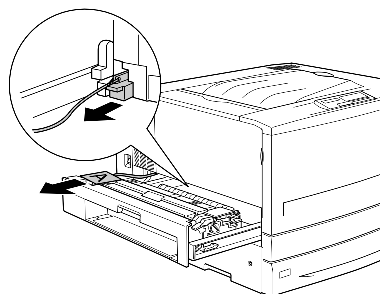
保護材 Ⓐ の取り外し

1 **プリンタ左側の定着ユニットの取っ手を持って引き出します。**



2 **保護材 Ⓐ（オレンジ）を引き抜いて取り外します。**

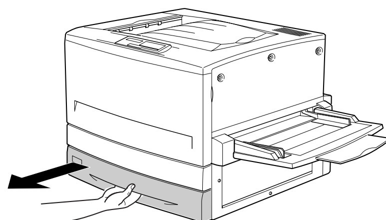




3 **定着ユニットを閉じます。**

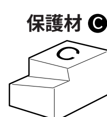
保護材 🅒 と 🅔 の取り外し

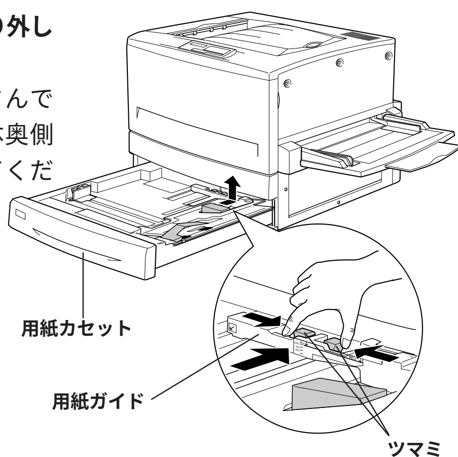
1 **プリンタ正面下部の用紙カセットの取っ手を持って引き出します。**



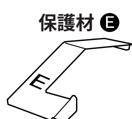
2 **白色の保護材 🅒（白）を取り外します。**

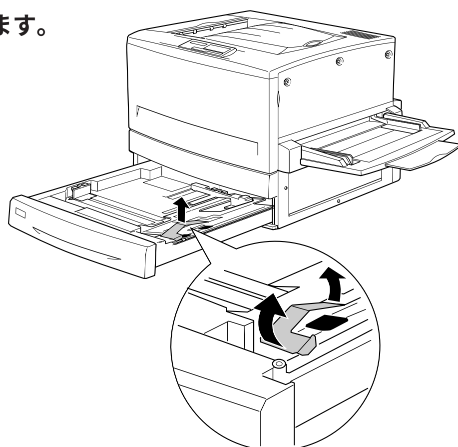
用紙ガイドのツマミをはさんで用紙ガイドをプリンタ本体奥側にずらしてから取り外してください。





3 **保護材 🅔（白）を取り外します。**



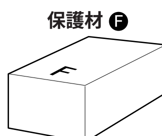


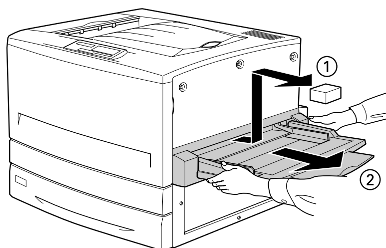
4 **用紙カセットを閉じます。**

保護材 D と F の取り外し

1 保護材 F（白）を取り外してからプリンタ右側の紙送りユニットを引き出します。

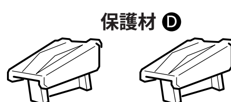
保護材 F

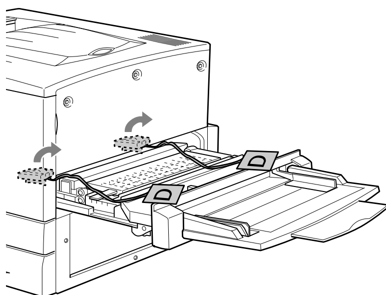




2 紙送りユニット左右の保護材 D（オレンジ）（2個）を取り外します。

保護材 D

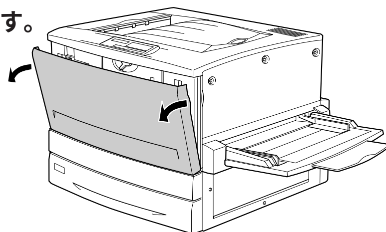




3 紙送りユニットを閉じます。

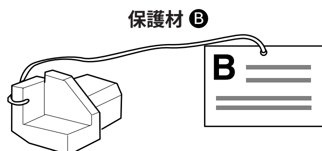
保護材 B と G の取り外し

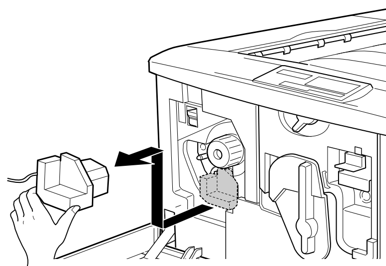
1 プリンタ本体の前カバーを開けます。



2 保護材 B（白）を取り外します。

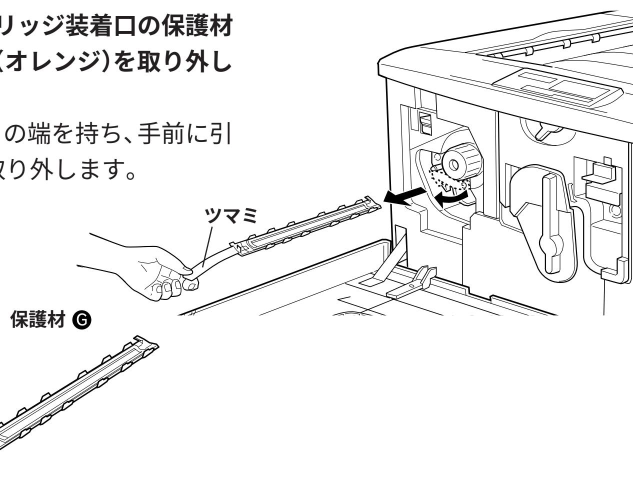
保護材 B





3 **ETカートリッジ装着口の保護材 Ⓖ（4個）（オレンジ）を取り外します。**

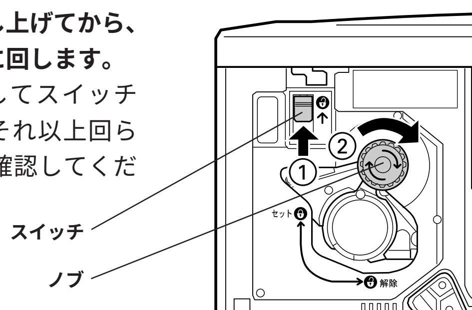
保護材 Ⓖ の端を持ち、手前に引き抜いて取り外します。



保護材 Ⓖ は、4つのETカートリッジ装着口に1つずつ取り付けられています。次の手順へ進んで残りの3個を取り外します。

4 **スイッチを上に押し上げてから、ノブを矢印の方向に回します。**

「カチッ」と音がしてスイッチが下がり、ノブがそれ以上回らなくなったことを確認してください。





- **スイッチを上げたら、スイッチから指を離してください。**
- **スイッチを上に押し上げていないと、ノブを回すことはできません。ノブが回らないときは無理に回さずに、スイッチを押し上げてから回してください。**

5 **次のETカートリッジ装着口が正面に来たら、保護材 Ⓖ を取り外します。**

3 と 4 の作業を繰り返し、4個の保護材 Ⓖ を全て取り外してください。

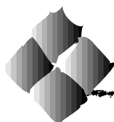
6 **前カバーを閉じます。**



前カバーが閉じない場合は、レバーをしっかりと回しているか確認してください。

●●●■ **次にフェイスアップトレイを取り付けます。**➡

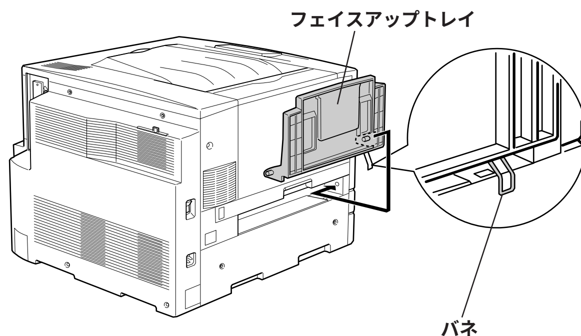
次のページに進みます。



フェイスアップトレイの取り付け

フェイスアップトレイをプリンタ左側の排紙口に取り付けます。

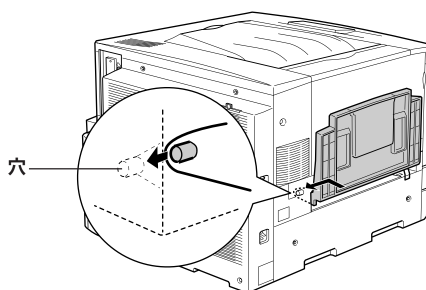
1 **フェイスアップトレイ右側のバネをプリンタの排紙口の下部に押し付けるようにして、右側の突起をプリンタの排紙口の右側の穴に差し込みます。**




ポイント

フェイスアップトレイ右側のバネをプリンタの排紙口の中に入れたまま取り付けないよう注意してください。

2 **フェイスアップトレイの左側の突起をプリンタの排紙口の左側の穴に差し込みます。**



●●●■ 次に ET カートリッジ、感光体ユニットを取り付けます。➡

次のページに進みます。



消耗品の取り付け

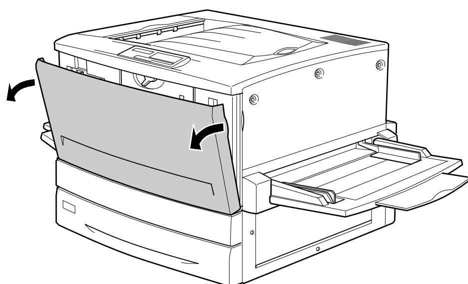
ETカートリッジの取り付け

ET カートリッジを取り付けます。



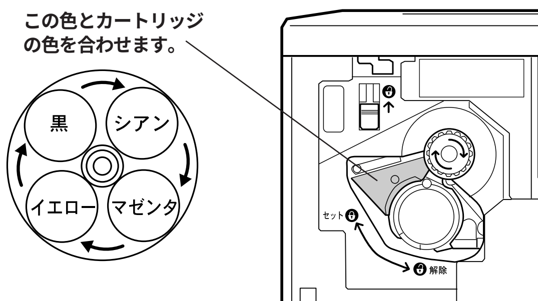
- **トナーは人体に無害ですが、体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。**
- **寒い場所から暖かい場所に移動した場合は、ETカートリッジを室温に慣らすため1時間以上待ってから作業を行ってください。**

1 **前カバーを開けます。**

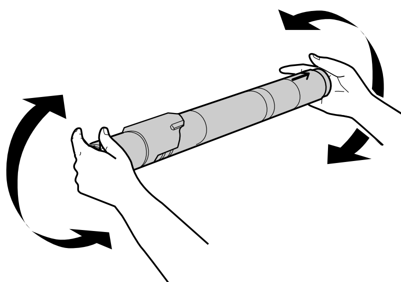


2 **ETカートリッジの装着口には、セットするETカートリッジの色が示してあります。右下図の位置に表示されている色を確認して、同じ色のETカートリッジを用意します。**

ET カートリッジの装着口は次のように回転します。

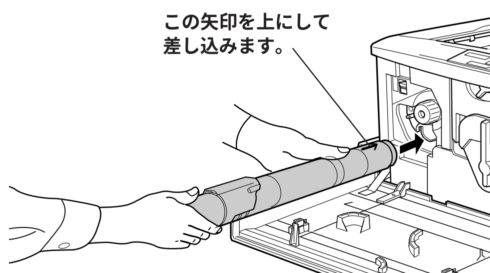


3 **ETカートリッジを梱包から取り出し、図のように左右に傾けて7〜8回振り、中のトナーを均一にします。**

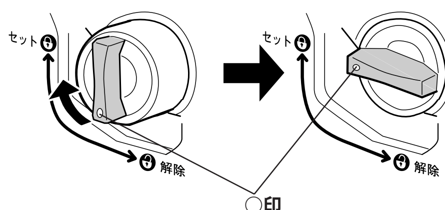


4 ETカートリッジ先端の矢印を上に向け、次の手順で装着します。

①ETカートリッジ先端の矢印を上に向け、装着口にまっすぐ差し込みます。
ETカートリッジが装着口の奥に当たり、これ以上押し込めなくなったら②に進みます。



②差し込んだ ET カートリッジ後端のツマミを持ち、ツマミの○がセットの位置にくるまで矢印の方向に約 90 度回します。ツマミを回すと同時に ET カートリッジが装着口に押し込まれます。ツマミが水平になり、これ以上回らなくなったらETカートリッジの装着は完了です。





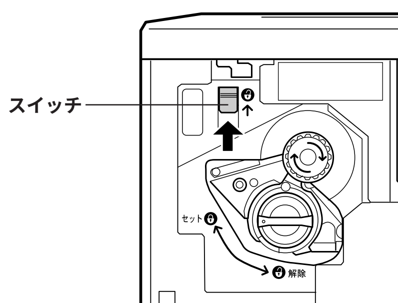
ETカートリッジのツマミはセットの位置に止まるまでしっかりと回してください。装着が不完全の場合は、トナー供給不足やトナー漏れの原因となります。

5 次の ET カートリッジを装着します。

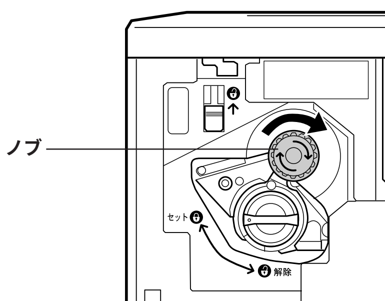
①スイッチを上に押し上げます。



スイッチを押し上げたら、スイッチから指を離してください。



②ノブを図の矢印の方向に回します。
「カチッ」と音がしてスイッチが下がり、ノブがそれ以上回らなくなると、次の ET カートリッジ装着口が正面にきます。




ポイント

スイッチを上に押し上げていないと、ノブを回すことはできません。ノブが回らないときは無理に回さずに、スイッチを押し上げてから回してください。

6 **2から5の手順に従って4個のETカートリッジを全て取り付けます。**

4個めの ET カートリッジを装着したら5の作業は不要です。

●●●■ 次に、感光体ユニットを取り付けます。

次のページに進みます。

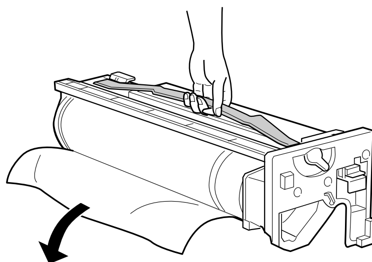
感光体ユニットの取り付け

感光体ユニットを取り付けます。

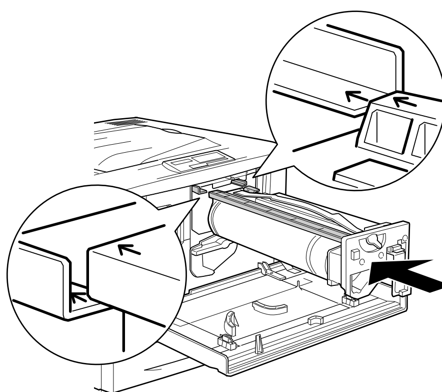
1 **感光体ユニットを梱包から取り出し、保護シートをはがします。**
感光体ユニットは、机の上などに置かず、必ず持ったままの状態で作業を行ってください。


注 意

- **感光体（青い円筒形の部分）の表面は手で触らないでください。また感光体の表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。**
  感光体の表面に手の脂が付いたり傷が付くと、印刷品質が悪くなります。
- **感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも 5 分以上放置しないでください。**



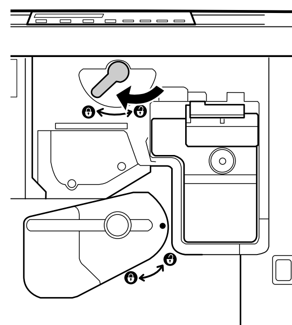
2 **感光体ユニットの上部のオレンジ色の取っ手を持ち、左右のガイド部をプリンタ内のレールに合わせて、まっすぐ押し込みます。**
感光体はプリンタの奥までしっかり押し込んでください。



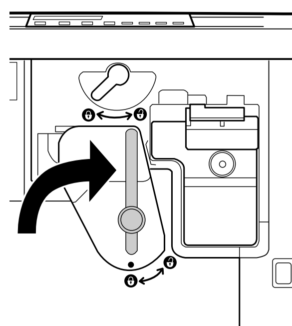

注 意

感光体ユニットのガイドは、プリンタ内のレールに正しく合わせて、プリンタの奥までしっかり押し込んでください。その際に、感光体（青い円筒部分）を他の部品に接触させないよう十分注意してください。

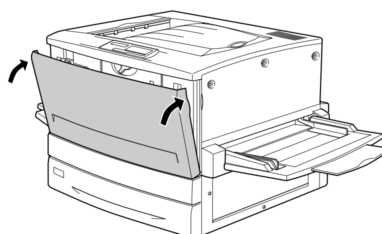
3 黄色いレバーを矢印の方向に、🔒まで回します。



4 黄色いレバーを矢印の方向に、🔒まで回します。



5 プリンタの前カバーを閉めます。




ポイント

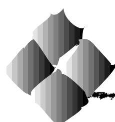
前カバーが閉じない場合は、レバーをしっかりと回しているか確認してください。

⚠警告

使用済みの感光体ユニットや廃トナーボックスは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

●●●■ 次に電源に接続します。➡

次のページに進みます。



電源との接続

付属品やオプションの取り付けが終了したら、電源コードを接続してください。

⚠警告

電源コードは本製品に添付されている専用のコードを接続してください。
発熱などによる火災や感電、発煙のおそれがあります。

電源プラグは、定格電圧100Vのコンセントに単独で差し込んでください。
また、たこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。
発熱による火災や感電のおそれがあります（本機の定格電流は100V/10Aです）。

電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。
そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱や火災の原因となることがあります。

電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。
感電のおそれがあります。

アースを接続しない状態で使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
接地（アース）付きプラグを接続できない場合は、プラグ変換アダプタのアースを必ず次のいずれかに取り付けてください。
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを650mm以上地中に埋めた物
- 接地工事（第3種）を行っている接地端子

感電防止のためプラグアダプタを使用する場合は、コンセントに接続していない状態で作業してください。
ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合やアースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。
- ガス管（引火や爆発の危険があります）
- 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる可能性があるため危険です）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合は、アースの役目は果たしません）

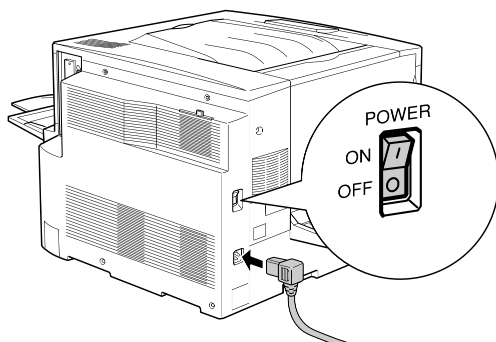
⚠注意

本機の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。

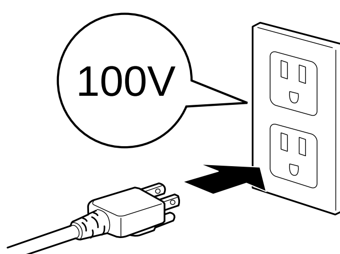
電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると、コードが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。

インターフェイスケーブルやオプション製品を接続するときや消耗品を交換するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにしてください。
感電の原因となることがあります。

1 プリンタの 電源 スイッチがオフになっていることを確認してから、プリンタ左側のＡＣインレットに電源コードを差し込みます。



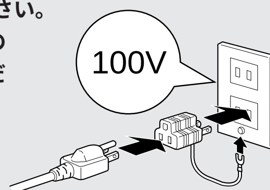
2 ＡＣ100Ｖのコンセントに電源コードのプラグを差し込みます。




ポイント

コンセントに接地（アース）付きプラグを差し込めない場合は、付属のプラグ変換アダプタを使用してください。

- **プラグ変換アダプタのアースを次のいずれかの場所に必ず接続してください。**
  電源コンセントのアース端子
  銅片などを650mm以上地中に埋めた物
  接地工事（第3種）を行っている接地端子

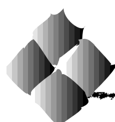


- **必ずアース線を接続してから、電源プラグを差し込んでください。**

アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

●●●■ **次に用紙をセットします。**

次のページに進みます。



用紙のセット

ここでは、用紙カセットと用紙トレイへの用紙のセット方法を、普通紙 / EPSON 製カラーレーザープリンタ用上質普通紙の場合を例に説明します。特殊紙をセットする場合は、用紙の種類によって注意事項がありますので以下のページを参照してください。

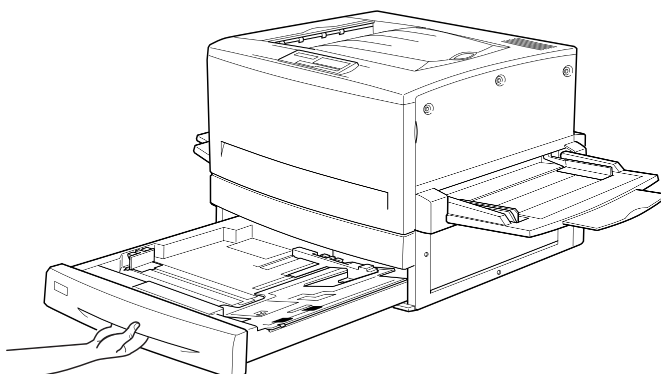
☞ユーザーズガイド「特殊紙への印刷について」15 ページ

用紙カセットへの用紙のセット

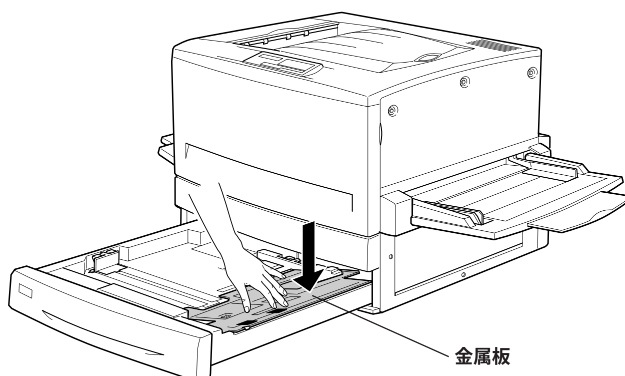
用紙カセットにセットできる用紙は次の通りです。

用紙種類	普通紙、EPSON 製カラーレーザープリンタ用上質普通紙、EPSON 製カラーレーザープリンタ用コート紙
用紙サイズ	A4、A3、B5、B4、Letter（LT）、Legal（LGL）、Ledger（B）

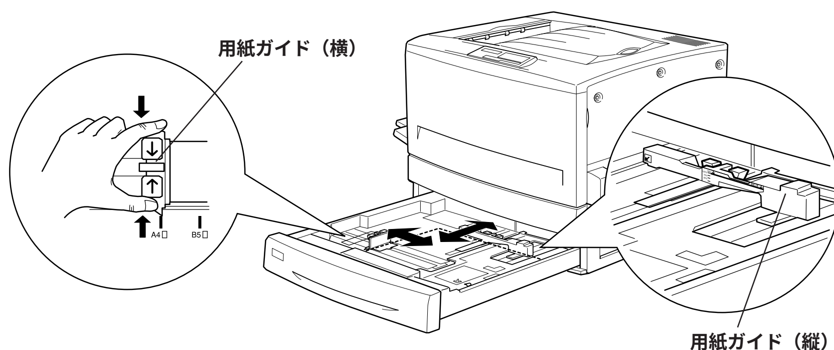
1 用紙カセットを手前に止まるまで引き出します。



2 用紙カセット内部の金属板がカチッと音がして固定されるまで押し下げます。



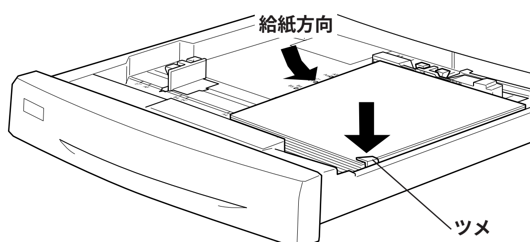
3 用紙ガイド（縦）/（横）を、用紙がセットできるようにずらします。



4 用紙をよくさばいて、端をそろえます。

5 用紙をセットします。

印刷する面を下に向けて、用紙カセットの右側のツメの下に差し込むようにしてセットします。



給紙方向に対して縦方向にセットする用紙	給紙方向に対して横方向にセットする用紙
A3、B4、Legal（LGL）、Ledger（B）	A4、B5、Letter（LT）

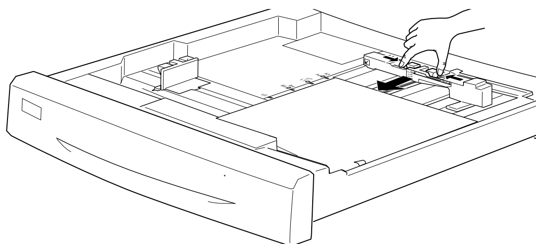

ポイント

用紙のセット時には、次の点に注意してください。

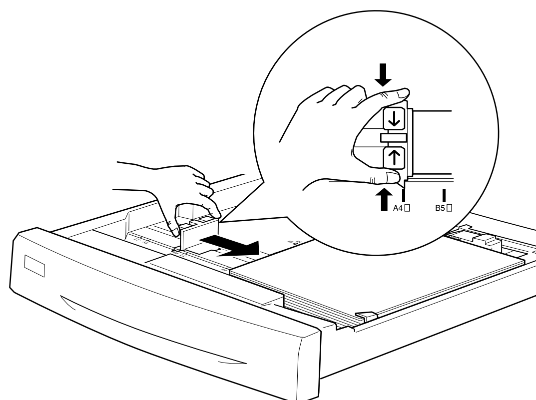
- **折り目やシワの入った用紙は取り除いてください。**
- **標準の用紙カセットは最大250枚（総厚26mm）までセットできます。オプションの増設カセットユニット（LP85CWC2/LP85CWC1）は最大500枚（総厚53mm）までセットできます。最大セット枚数以上の用紙をセットしないでください。**
- **用紙カセット右側のツメの上に用紙が乗り上げないように注意してください。**

6 用紙ガイド（縦）を用紙の幅に合わせてずらします。

用紙ガイド（縦）が用紙の側面に軽く当たる状態にしてください。



7 用紙ガイド（横）をずらして、用紙カセット底面の用紙サイズ目盛りに合わせます。





用紙ガイド（横）は、必ず用紙カセット底面の用紙サイズ目盛りに合わせてください。用紙ガイド（横）は、用紙カセットの用紙サイズをプリンタ側に知らせる働きがあります。用紙ガイド（横）が用紙サイズ目盛りに合っていない場合、プリンタ側は用紙サイズを正しく検知できないため正常な印刷が行えません。

8 用紙カセットをプリンタ側に押し込みます。

9 必要に応じて、操作パネルで［カセット１タイプ］を設定します。

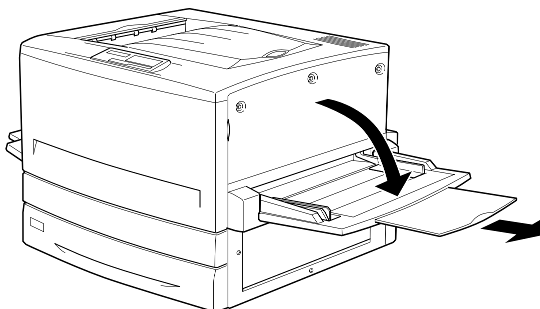
［カセット1タイプ］を設定することで、同サイズでタイプの異なる用紙をプリンタにセットした際の誤給紙を防ぐことができます。

オプションの増設カセットユニットを装着している場合は、「カセット2～3タイプ」を設定します。

☞ユーザーズガイド「階層設定モードでの設定方法」139 ページ

用紙トレイへの用紙のセット

1 **用紙トレイを開いて、セットする用紙のサイズに応じて用紙トレイの延長部を引き出します。**

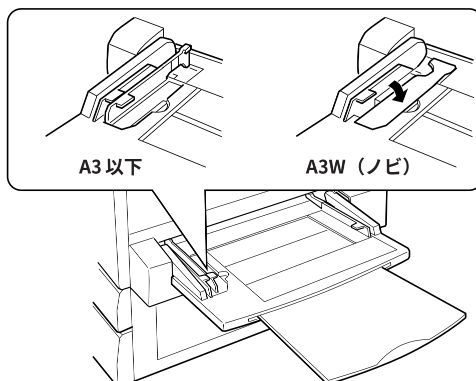


2 **用紙ガイド（左）を確認します。**

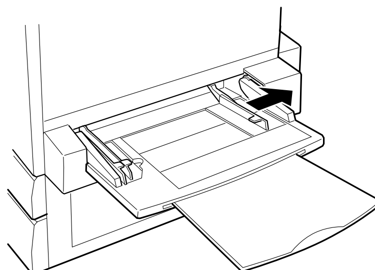
A3W（ノビ）など、用紙幅が304.8mmを超えるサイズの用紙をセットする場合は、用紙トレイ左側の折り畳み式の用紙ガイドを倒してセットします。



用紙ガイド（左）を倒した状態でA3W（ノビ）以外の用紙をセットすると、印刷位置がずれるため正常な印刷が行われません。



3 **用紙ガイド（右）を、用紙のサイズより広くなるようにずらします。**



4 **用紙をよくさばいて、端をそろえます。**

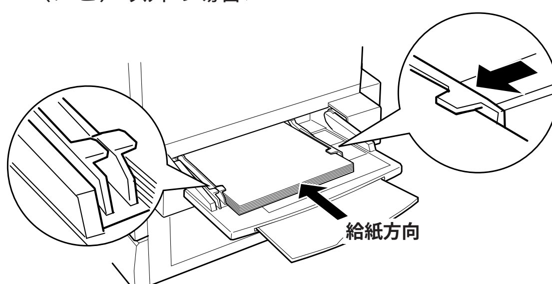
5 **用紙をセットします。**

①印刷する面を上に向け、左側面を用紙ガイド（左）に沿わせて用紙を用紙トレイに差し込みます。

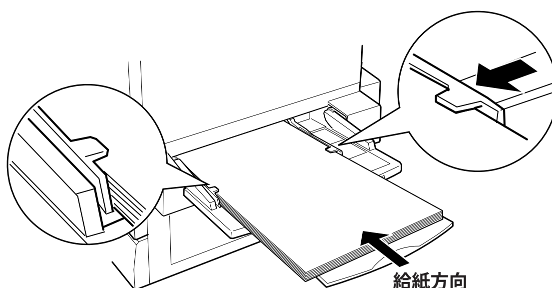
②用紙ガイド（右）を用紙の端に合わせてずらします。

給紙方向に対して縦方向にセットする用紙	給紙方向に対して横方向にセットする用紙
A3W（ノビ）、A3、B4、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）、F4	A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）、Government Letter（GLT）

＜ A3W（ノビ）以外の場合＞



＜ A3W（ノビ）の場合＞

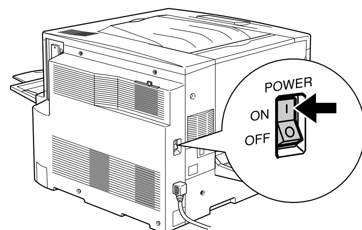



ポイント

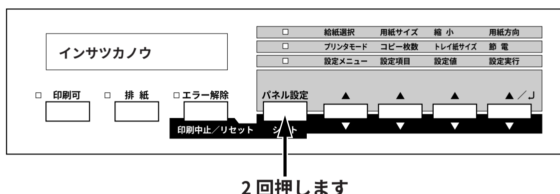
用紙のセット時には、次の点に注意してください。

- **折り目やシワの入った用紙は取り除いてください。**
- **普通紙は最大 150 枚（総厚 16mm）までセットできます。最大セット枚数以上の用紙をセットしないでください。**
- **用紙ガイドの上に用紙が乗り上げないように注意してください。**
- **用紙ガイド（右）は、用紙の端に軽く当たる状態にしてください。**

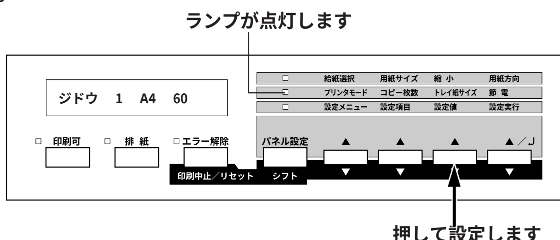
6 **プリンタ左側の 電源 スイッチをオンにします。**
操作パネルに「インサツカノウ」と表示されるまでお待ちください。



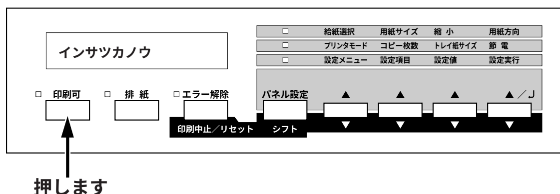
7 **操作パネルで［トレイ紙サイズ］をセットした用紙のサイズに合わせます。パネル設定 スイッチを2回押します。**
用紙トレイは、用紙サイズを自動的に検知できないため、用紙サイズを設定する必要があります。



8 **図のボタンを押して、用紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。**



9 **印刷可 ボタンを押して設定を終了します。**

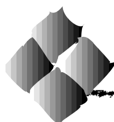


10 **プリンタの電源をオフにします。**


ポイント

必要に応じて、［用紙トレイタイプ］を設定します。［用紙トレイタイプ］を設定することで、同サイズでタイプの異なる用紙をプリンタにセットした際の誤給紙を防ぐことができます。
☞ユーザーズガイド「階層設定モードでの設定方法」139 ページ

●●●■ 次にプリンタ本体が正常に動作するか確認します。➡
次のページに進みます。



動作の確認

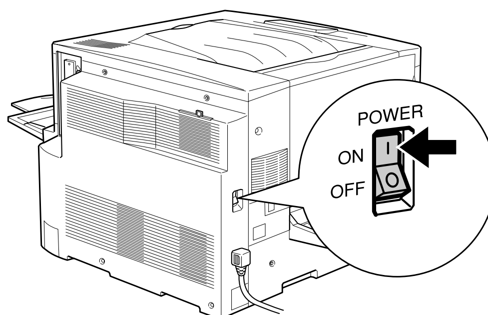
電源との接続と用紙のセットが終了したら、正常に動作するかを確認します。

1 用紙カセットまたは用紙トレイに A4 サイズの用紙（普通紙）がセットされているか確認します。

用紙がセットされていない場合は、以下のページを参照してセットしてください。

☞本書「用紙のセット」20 ページ

2 プリンタの左側の 電源 スイッチをオンにします。



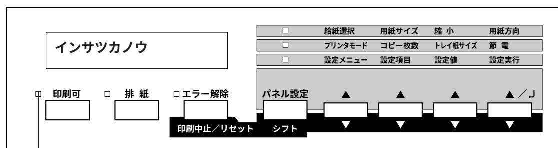
3 プリンタが正常に動作すると、操作パネル上のランプの状態や液晶ディスプレイの表示が次の順番で変わります。

①すべてのランプが点灯した後、消灯します。
　液晶ディスプレイに「ROM CHECK」と表示されます。

②液晶ディスプレイの表示が「RAM CHECK XXXMB」に変わります。
　このとき「XXX」にはプリンタに搭載されているメモリの容量が表示されます。
　オプションの増設メモリを装着している場合、「XXX」が「標準装備のメモリ容量（32MB）＋増設メモリの容量」であることを確認します。

③液晶ディスプレイの表示が「システムチェック」に変わり、続いて「ウォームアップ」に変わって印刷可ランプが点灯します。

④約 5 分が経過（ウォームアップが終了）すると、液晶ディスプレイの表示が「インサツカノウ」に変わって印刷可ランプが点灯します。



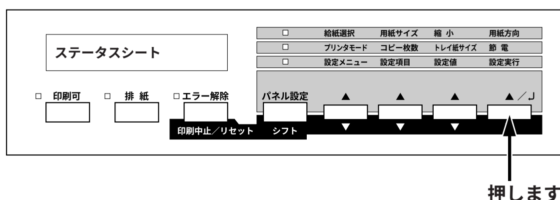
点灯します



プリンタのウォームアップは、約 5 分かかります。

4 **操作パネルの 設定実行 スイッチを押します。**

液晶ディスプレイに「ステータスシート」と表示されます。



5 **再度 設定実行 スイッチを押します。**

液晶ディスプレイの表示が点滅し、プリンタのステータス情報が印刷されます。

6 **印刷されたステータスシートをご覧いただき、次の点を確認します。**

● ステータスシートがきれいに印刷されているか。

●「ハードウェア環境」の項で、プリンタに装着したオプション情報の内容が正しく印刷されているか。
オプションを装着している場合、そのオプション名称が印刷されていればプリンタがオプションを正しく認識しています。増設メモリを装着している場合は、「実装メモリ容量」の項に標準装備のメモリ（32MB）と増設したメモリの合計容量* が印刷されます。

* メモリを最大の768MBに増設している場合は「768MB」と表示されます。

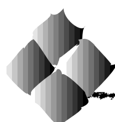
7 **プリンタの電源をオフにします。**


ポイント

- **ステータスシートの出力サンプルを「ユーザーズガイド」の巻頭カラーページの最終ページに掲載してありますので、参考にしてください。**
- **ステータスシートが印刷されなかったり、印刷結果に問題がある場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。**

●●●■ **次にコンピュータと接続します。**

Windows　「Windows環境のコンピュータとの接続」28ページ
Macintosh　「Macintosh との接続」31 ページ



コンピュータとの接続

動作の確認が終了したら、コンピュータとの接続を行います。
このプリンタは、パラレルインターフェイスケーブルでコンピュータにローカル接続*1するか、またはEthernetインターフェイスケーブルでネットワークに接続することができます。

*1 ローカル接続：ご利用のコンピュータとプリンタをインターフェイスケーブルを使用して直接接続する接続方法。

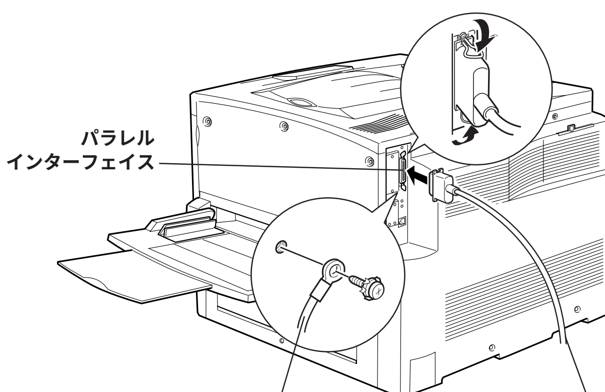

ポイント
オプションのインターフェイスカードを使用しての接続は、オプションのインターフェイスカード取扱説明書を参照してください。

Windows環境のコンピュータとの接続

ローカル接続の場合

コンピュータのパラレルインターフェイスと、本機背面のパラレルインターフェイスとをケーブルで接続します。


注 意
接続を行う前に、必ずコンピュータとプリンタの電源をオフにしてください。




ポイント
パラレルインターフェイスケーブルの詳細については次ページを参照してください。

パラレルインターフェイスケーブル

使用するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの種類（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは次の通りです。

	メーカー	機種	接続ケーブル	備考
DOS/V 系	EPSON	DOS/V 仕様機	PRCB4N	ー
	IBM、富士通、東芝、他各社			
	NEC	PC-98NX シリーズ		
PC98 系	EPSON	EPSON PC シリーズデスクトップ	＃ 8238	*1*2
		EPSON PC シリーズ NOTE	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1*2
	NEC	PC-9821 シリーズ（ハーフピッチ 36 ピン）	PRCB5N	*1
		PC-9801 シリーズデスクトップ（14 ピン）	＃ 8238	*1*2*3
		PC-9801 シリーズ NOTE（ハーフピッチ 20 ピン）	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1*2*3

*1：拡張漢字（表示専用 7921 ～ 7C7E）は印刷できません。
*2：Windows95/98の双方向通信機能およびEPSONプリンタウィンドウ!3は、コンピュータの機能制限により対応できません。
*3：ハーフピッチ 36 ピンのコンピュータには PRCB5N をご使用ください。


ポイント

- **NEC PC-98LT/DO シリーズとは接続できません。**
- **NEC PC-9801LV/LX/LS/Nシリーズは NEC製の専用ケーブルを使用してください。**
- **推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。**
- **ECP モード対応コンピュータを ECP モードで接続する場合は、PRCB4N をご使用ください。**

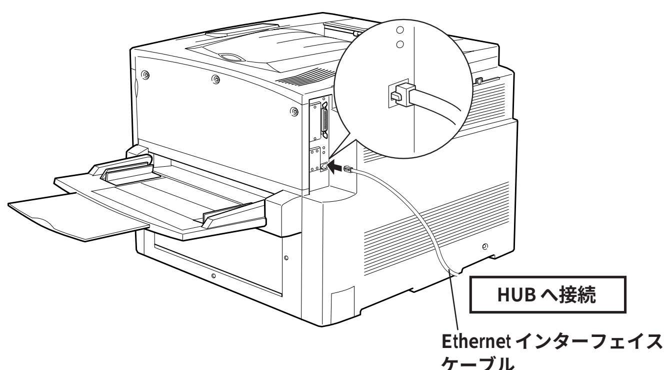
ネットワーク接続の場合

*1 HUB：複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機。

ネットワーク環境との接続は、本機背面の Ethernet インターフェイスコネクタとネットワーク側（HUB[*1]）とをケーブルで接続します。


注意

接続を行う前に、必ずコンピュータとプリンタの電源をオフにしてください。



Ethernetインターフェイスケーブル

ネットワーク環境でプリンタを接続するには、市販の Ethernet インターフェイスケーブル（ストレートケーブル）が必要です。
接続ケーブル ： シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5STP）


ポイント

- **ネットワークへは 10BASE-T/100BASE-TX どちらでも接続できますが、ネットワーク機能を最高のパフォーマンスに保つためには、100BASE-TXの最速ネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。**
- **100BASE-TX 専用 HUB を使用する場合は、接続される全ての機器が 100BASE-TX 対応であることを確認してください。**
- **本プリンタに標準装備のネットワークインターフェイスは10BASE-T/100BASE-TX自動切り替えで動作します。どちらかの速度に固定することはできません。**
- **ネットワークに接続するときは、必ず HUB をお使いください。HUB を使わずにクロスケーブルで接続することはできません。**
- **一部スイッチングHUBでは正常に動作しないことがあります。その場合はスイッチング HUB と本プリンタの間に自動切り替えのない HUB を入れるなどの方法をお試しください。**
- **解像度の高い画像データなどを印刷する場合は、印刷データが膨大となります。本プリンタ用のネットワークセグメント[*1]を他のセグメントと合わせるなど、本プリンタの使用頻度や印刷データの容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。**

*1 ネットワークセグメント：ネットワーク環境内の同一グループ

●●●■ **次にコンピュータの準備をします。** ➡
「Windows プリンタソフトウェアのセットアップ」33 ページ

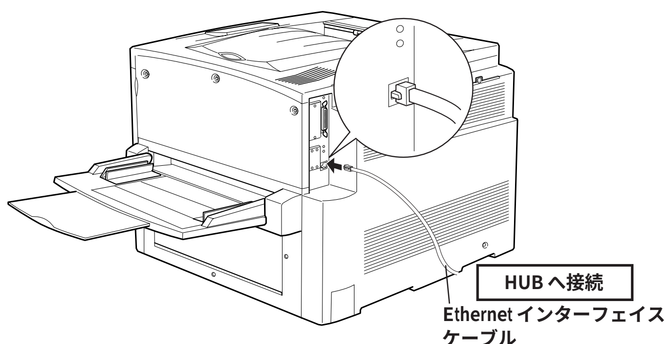
Macintoshとの接続

本機を Macintosh に接続する場合は、ネットワーク環境において、本機背面のEthernetインターフェイスコネクタとネットワーク側（HUB）とをケーブルで接続します。
また、オプションのI/F カードを装備することによりFireWire[*1]で接続することもできます。

*1 FireWire：IEEE1394 とも呼ばれる 100Mbps、200Mbps、400Mbps の中高速データ転送が可能なインターフェイスの規格。


注 意

接続を行う前に、必ずコンピュータとプリンタの電源をオフにしてください。



Ethernetインターフェイスケーブル

ネットワーク環境でプリンタを接続するには、市販の Ethernet インターフェイスケーブル（ストレートケーブル）が必要です。
接続ケーブル ： シールドツイストペアケーブル（カテゴリー5STP）


ポイント

- **ネットワークへは 10BASE-T/100BASE-TX どちらでも接続できますが、ネットワーク機能を最高のパフォーマンスに保つためには、100BASE-TXの最速ネットワークをネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。**
- **100BASE-TX 専用 HUB を使用する場合は、接続される全ての機器が100BASE-TX 対応であることを確認してください。**
- **本プリンタに標準装備のネットワークインターフェイスは10BASE-T/100BASE-TX自動切り替えで動作しますが、どちらかの速度に固定することはできません。**
- **ネットワークに接続するときは、必ず HUB をお使いください。HUB を使わずにクロスケーブルで接続することはできません。**
- **一部スイッチングHUBでは正常に動作しないことがあります。その場合はスイッチング HUB と本プリンタの間に自動切り替えのない HUB を入れるなどの方法をお試しください。**
- **解像度の高い画像データなどを印刷する場合は、印刷データが膨大となります。本プリンタ用のネットワークセグメントを他のセグメントと合わせるなど、本プリンタの使用頻度や印刷データの容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。**

●●●■ **次にコンピュータの準備をします。**
「Macintosh プリンタソフトウェアのセットアップ」47 ページ

第3章

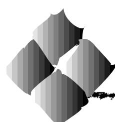
Windowsプリンタソフトウェアのセットアップ

Win

Macintosh プリンタソフトウェアをセットアップする場合は、47 ページをお読みください。

LP-8500C
Windows printer software

ここでは、Windows プリンタソフトウェア（プリンタドライバとEPSON プリンタウィンドウ!3）のセットアップ方法について説明しています。



システム条件の確認

システム条件

使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです。

Windows95またはWindows98

オペレーティングシステム	Windows95 または Windows98 日本語版
CPU	i486SX® 以上（推奨 Pentium® 以上）
主記憶メモリ	8MB 以上（推奨 32MB 以上）
ハードディスク空き容量	10MB 以上（推奨 200MB 以上）
ディスプレイ	VGA（640 × 480）以上の解像度

WindowsNT4.0

オペレーティングシステム	WindowsNT4.0 日本語版
CPU	i486SX®（25MHz）以上 x86 系または Pentium®（推奨 Pentium® 以上）
主記憶メモリ	16MB 以上（推奨 32MB 以上）
ハードディスク空き容量	20MB 以上（推奨 200MB 以上）
ディスプレイ	VGA（640 × 480）以上の解像度

EPSONプリンタウィンドウ!3の動作環境

EPSON プリンタウィンドウ!3 は、プリンタの状態を監視してエラーメッセージやトナーの残量などを表示できるユーティリティソフトです。プリンタドライバインストール後、引き続きインストールされます。

対象機種

●IBM PC-AT 互換機（双方向通信機能*1 のある機種）*2
●NEC PC-9821 シリーズ（双方向通信機能のある機種）*3

*1 ローカル接続でご利用の際、お使いのコンピュータのパラレルインターフェイスが、双方向通信機能に対応しているかは、各コンピューターメーカーにお問い合わせください。

*2 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB4N」を使用してください。

*3 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB5N」を使用してください。



- **ネットワークに接続して本機をご利用の場合に印刷の方法として「NetBEUI 印刷」、「IPP 印刷」、「DLC 印刷」を使用すると、EPSON プリンタウィンドウ!3 でのプリンタの監視はできません。**
- **NEC の PC-9821 シリーズをお使いの場合、WindowsNT4.0 でのローカルプリンタの監視はできません。**



推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。



セットアップ方法のご案内

プリンタの準備が整った後は、プリンタソフトウェア（プリンタドライバ・EPSON プリンタウィンドウ!3）をコンピュータにインストールします。



本製品のプリンタドライバは、CD-ROM にて提供しています。フロッピーディスクをご希望の場合は、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド「フロッピーディスクについて（Windows）」259 ページ

プリンタの接続形態によってインストール手順が異なりますので、下記の中から適切なセットアップ手順を探してお読みください。

ローカル接続でのセットアップ

プリンタをWindows環境のコンピュータとパラレルインターフェイスケーブルでローカル（直接）接続した場合は、以下のページを参照してください。

●●●■「ローカル接続でのセットアップ」36 ページ ➡

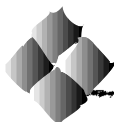
ネットワーク接続でのセットアップ

プリンタをWindowsのネットワーク環境にEthernetインターフェイスケーブルでネットワーク接続した場合は、以下のページを参照してください。

●●●■「ネットワーク接続でのセットアップ」39 ページ ➡



- **ネットワーク環境でプリンタを使用する場合は、あらかじめプリンタをネットワーク環境で認識できるようにセットアップする必要があります。プリンタソフトウェアCD-ROM収録の「ネットワーク設定ガイド」（PDF マニュアル）をお読みください。ご使用の環境に合わせて、ネットワーク設定を詳しく説明しています。**
- **Windowsのネットワーク環境では、Windowsの標準機能を使ってプリンタを共有することができます。詳しくは、以下のページを参照してください。**
  ユーザーズガイド「プリンタを共有するには」67 ページ



ローカル接続でのセットアップ

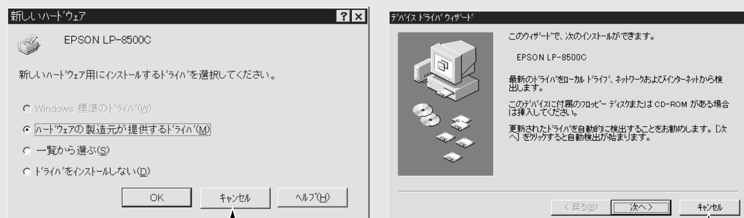
Win

ローカル接続で本機をご利用の場合のインストール方法について説明します。

1 **コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。**

Windowsの起動時に次のような画面が表示された場合は、キャンセルボタンをクリックしてください。

＜例 1 ＞ Windows95



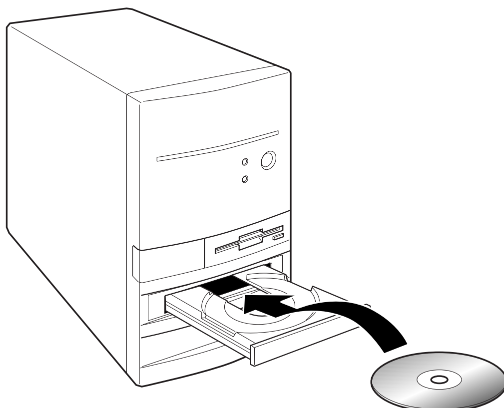
クリックします　　**クリックします**

＜例 2 ＞ Windows98



クリックします

2 **EPSON LP-8500Cプリンタソフトウェア CD-ROMをコンピュータにセットします。**



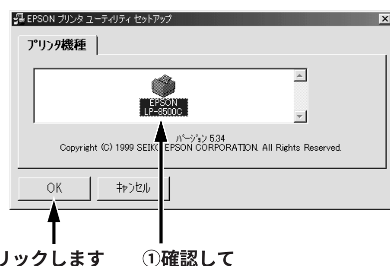
3 **右の画面が表示されたら ドライバ・ユーティリティのインストール を選択して、次へ ボタンをクリックします。**



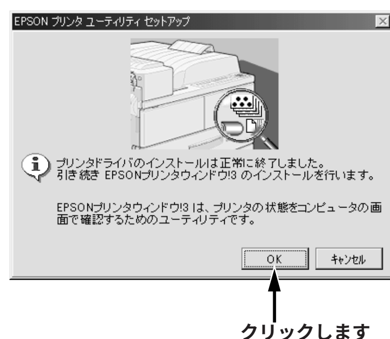
上記の画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ]内のCD-ROMアイコンをダブルクリックします。



4 **[EPSON LP-8500C]アイコンが選択されていることを確認して、OKボタンをクリックします。**
プリンタドライバのインストールが始まります。



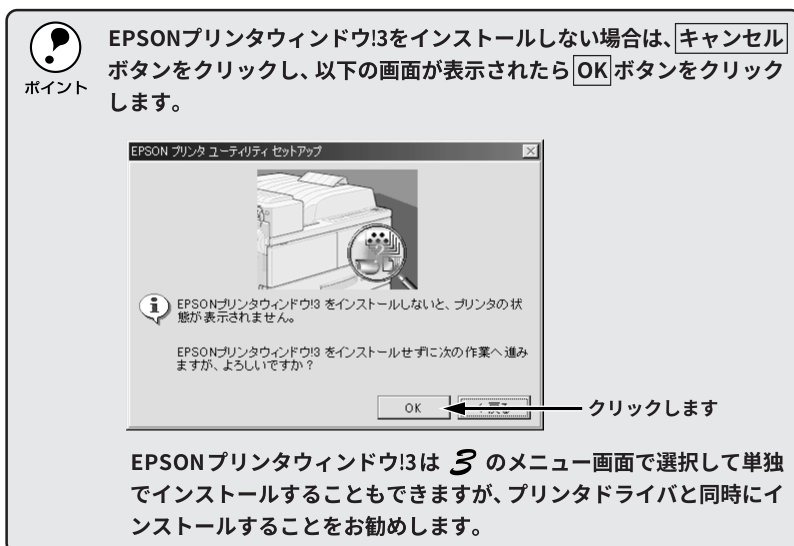
5 **OK ボタンをクリックします。**
EPSONプリンタウィンドウ!3のインストールが始まります。



Win

ポイント

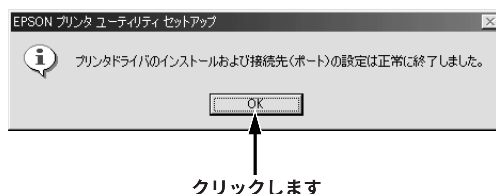
EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしない場合は、キャンセルボタンをクリックし、以下の画面が表示されたらOKボタンをクリックします。



EPSONプリンタウィンドウ!3は 3 のメニュー画面で選択して単独でインストールすることもできますが、プリンタドライバと同時にインストールすることをお勧めします。

6 OKボタンをクリックして、コンピュータを再起動します。

これでプリンタソフトウェアのインストールは終了です。



クリックします

●●●■ 次にオプションの設定を行います。

「オプションの設定」44 ページ

●●●■ オプション品を装着していない場合は、ステータスシートを印刷して正しくセットアップできたか確認します。

「ステータスシートの印刷」46 ページ



ネットワーク接続でのセットアップ

Win

ここでは、ネットワーク環境が構築されている状態でネットワークプリンタに接続するためのセットアップ方法を説明します。

プリンタソフトウェアのセットアップを始める前に、ネットワーク環境で使用するための設定を行う必要があります。システム管理者の方は、プリンタソフトウェア CD-ROM収録の「ネットワーク設定ガイド」（PDF マニュアル）を参照して必ずネットワークの設定を行ってください。


ポイント

- **本機の標準パラレルインターフェイスを使用してネットワーク上でプリンタを共有することもできます。**
  ☞ユーザーズガイド「プリンタを共有するには」67 ページ
- **プリンタドライバは、プリンタ本体に同梱されている EPSON LP-8500C プリンタソフトウェア CD-ROM をお使いください。**
- **ここでは、サーバを使用した環境での一般的な（Microsoft ワークグループ）接続方法について説明します。ご利用の環境によっては、以下の手順で接続できない場合もありますので、その場合はネットワーク管理者にご相談ください。**
- **WindowsNT4.0の場合、ローカルマシンの管理者権限のあるユーザー（Administrator）でログオンし、セットアップを行ってください。**
- **WindowsNT4.0をご使用でサーバのOSがWindowsNT4.0以外の場合、代替ドライバの機能は使用しないでください。**

1 **スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。**

2 **［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。**

画面は Windows98 のものを使用しています。



ダブルクリックします

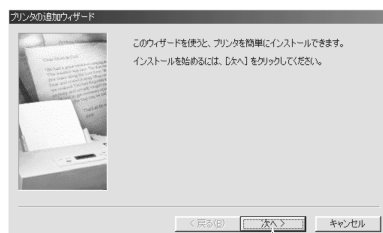

ポイント

WindowsNT4.0 をお使いの場合は、41 ページの 3 へ進みます。

Win

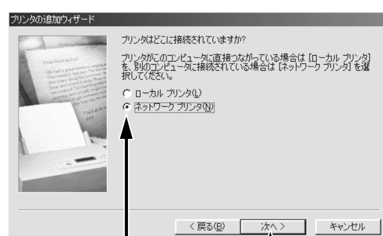
Windows95/98の場合

3 **次へ** ボタンをクリックします。



クリックします

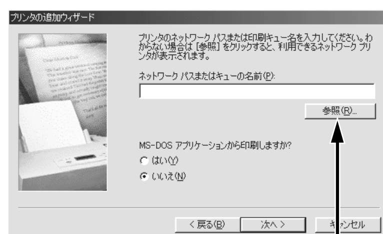
4 「ネットワークプリンタ」をクリックして、**次へ** ボタンをクリックします。



①クリックして　②クリックします

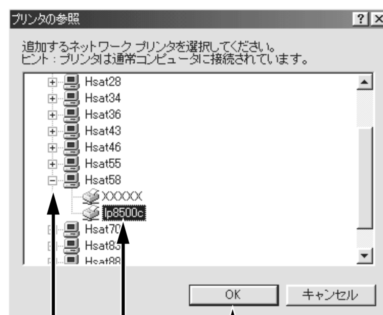
5 **参照** ボタンをクリックします。

ご利用のネットワーク構成図が表示されます。



クリックします

6 プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）の **+** をクリックし、「LP8500C」をクリックして **OK** ボタンをクリックします。

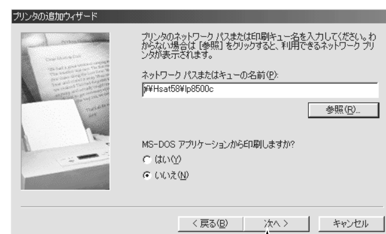


①クリックして　②クリックし　③クリックします


ポイント

プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。

7 次へ ボタンをクリックします。

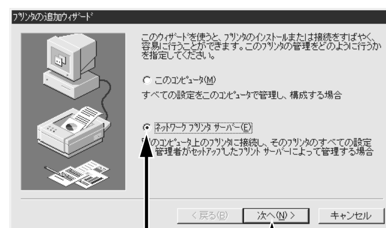


クリックします

この後は 42 ページの 8 に進みます。

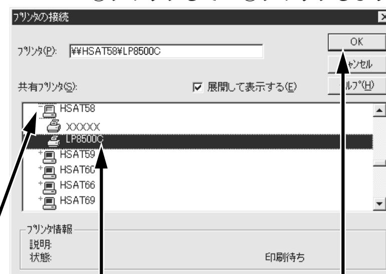
WindowsNT4.0の場合

3 [ネットワークプリンタサーバ]をクリックし、次へ ボタンをクリックします。



①クリックして　②クリックします

4 プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）をダブルクリックし、「LP8500C」をクリックして OK ボタンをクリックします。

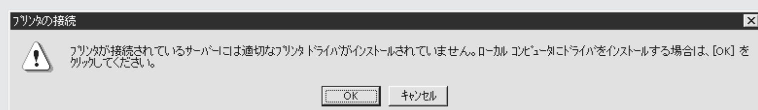


①ダブルクリックし　②クリックして　③クリックします


ポイント

プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。

以下の画面が表示された場合は、OK ボタンをクリックします。



この後は、42ページの 8 に進みます。

Win

8 ディスク使用 ボタンをクリックします。

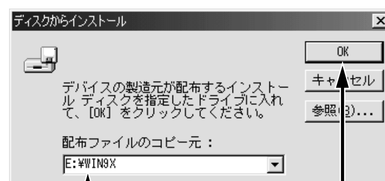



ポイント

接続したコンピュータ（サーバ）にプリンタドライバがインストールされていると、自動的にプリンタドライバがインストールされるため 8 の画面は表示されません。この後は、画面の指示に従って設定してください。

9 **EPSON LP-8500Cプリンタソフトウェア CD-ROMをコンピュータにセットします。**

10 **セットしたドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力して、OK ボタンをクリックします。**



	セット先例	入力例
Windows95/98	D ドライブ E ドライブ ︙	D:\WIN9X E:\WIN9X ︙
WindowsNT4.0	D ドライブ E ドライブ ︙	D:\WINNT40 E:\WINNT40 ︙

※ セットしたドライブ名は、ご利用の環境によって異なります。

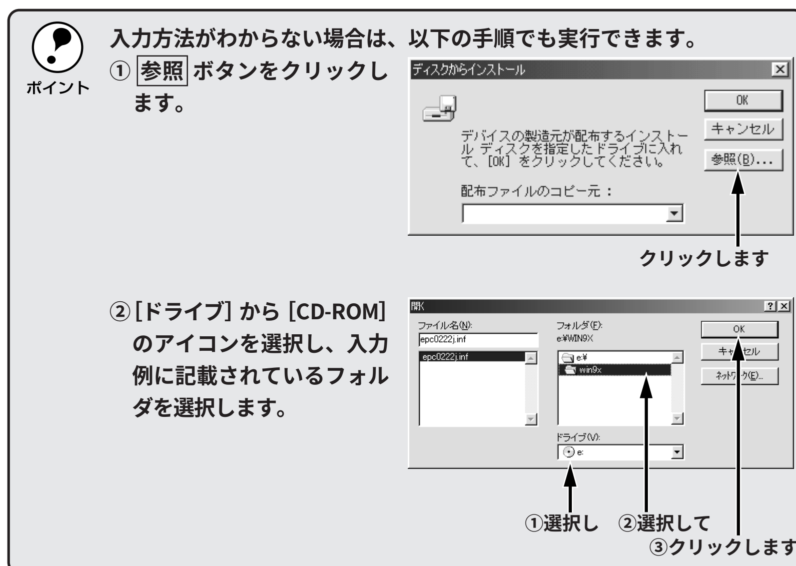
Win

ポイント

入力方法がわからない場合は、以下の手順でも実行できます。

① 参照 ボタンをクリックします。

② [ドライブ] から [CD-ROM] のアイコンを選択し、入力例に記載されているフォルダを選択します。



11 [EPSON LP-8500C] をクリックして、次へ ボタンをクリックします。



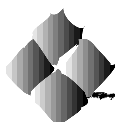
12 この後は、画面の指示に従って設定してください。

●●●■ 次にオプションの設定を行います。➡

「オプションの設定」44 ページ

●●●■ オプション品を装着していない場合は、ステータスシートを印刷して正しくセットアップできたか確認します。➡

「ステータスシートの印刷」46 ページ



オプションの設定

Win

プリンタドライバでオプションの設定をします。オプションを装着していない場合は設定の必要はありません。「ステータスシートの印刷」（46ページ）へ進みます。


ポイント

WindowsNT4.0の場合、管理者権限（Administrator）のあるユーザーでログオンする必要があります。

1 **プリンタの電源がオンになっているか確認します。**

2 **スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。**

3 **[EPSON LP-8500C] アイコンをクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。**



②クリックして　③クリックします　①選択して


ポイント

通信エラーが発生した場合は、OK ボタンをクリックしてください。5 の手順において、[オプション情報を手動で設定] を選択し、オプション情報を手動で設定してください。

4 **[環境設定] タブをクリックします。**



クリックします

5 **［オプション情報をプリンタから取得］を選択します。**

EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしていれば、オプションと給紙装置の情報を自動で取得できます。

選択します

ポイント

EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしていない場合や、3で通信エラーが発生した場合は、自動取得できませんので手動で設定します。［オプション情報を手動で設定］を選択し、設定ボタンをクリックして［実装オプション設定］ダイアログを開き、各項目を設定してください。

各項目の詳細については、以下のページを参照してください。

☞ユーザーズガイド「［実装オプション設定］ダイアログ」55ページ

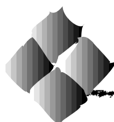
6 **OKボタンをクリックします。**

7 **もう一度、3を実行します。**

3を実行することにより、オプション情報が自動取得できます。［環境設定］ダイアログでオプション情報が正しく設定されているか、ご確認ください。手動設定の場合は7の作業は必要ありません。

●●●■ **最後に、ステータスシートを印刷して、正しくセットアップできたか確認します。** ➡

「ステータスシートの印刷」46ページ



ステータスシートの印刷

プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートを印刷してみましょう。

1 **プリンタとコンピュータの電源がオンになっていること、プリンタにA4サイズの用紙がセットされていることを確認します。**

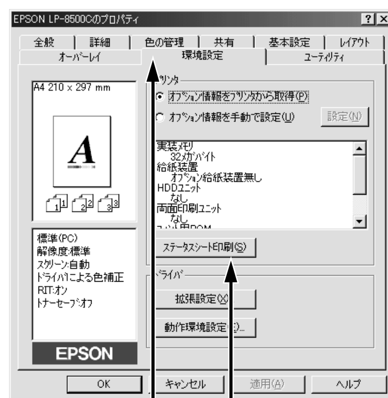
2 **スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［プリンタ］をクリックします。**

3 **［EPSON LP-8500C］アイコンを選択し、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**



4 **［環境設定］タブをクリックし、ステータスシート印刷 ボタンをクリックします。**

プリンタの状態を記載したステータスシートが印刷されます。



5 **ステータスシートの内容を確認します。**

- プリンタの設定状況を確認してください。
- ステータスシートの出力サンプルが「ユーザーズガイド」の巻頭カラーページの最終ページに掲載してありますので、参考にしてください。


ポイント

印刷できないなどのトラブルが発生した場合は、ユーザーズガイド「困ったときは」（209 ページ）を参照してください。

以上ですべてのセットアップは終了です。

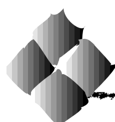
第4章

Macintoshプリンタソフトウェアのセットアップ

Windows プリンタソフトウェアをセットアップする場合は、33 ページをお読みください。

LP-8500C Macintosh printer software

ここでは、Macintoshプリンタソフトウェアのセットアップ方法について説明しています。



システム条件の確認

Mac

ご使用の Macintosh とシステムを確認してください。以下の条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できません（2000 年 2 月現在）。

コンピュータ	Power PC 搭載機種
接続方法	AppleTalk 接続 標準の 100BASE-TX/10BASE-T Ethernet インターフェイスを使用します。
	FireWire 接続 下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 FireWire I/F セット（型番 ： PRIF14）
システム	漢字 Talk7.5 以降（Mac OS7.6 以降）のシステム ただし、漢字 Talk7.5 以降の QuickDraw GX には対応していません。 （下記ポイントを参照ください。）
印刷時の空きメモリ（RAM）容量	16MB 以上
ハードディスク空き容量	3.5MB 以上 （インストール時 9MB 以上）



漢字 Talk7.5 以降の QuickDrawGX で本機を使用することはできません。
以下の手順で Quick DrawGX を使用停止にしてください。
①caps lock キーを解除しておきます。
②スペースバーを押したままにして Macintosh を起動します。
（機能拡張マネージャが開きます。）
③QuickDrawGX 拡張機能をクリックして［使用停止］にします。
（チェック印のない状態になります。）
④機能拡張マネージャを閉じます。



プリンタドライバのインストール

EPSON LP-8500C プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されているMacintosh用インストーラを実行してプリンタドライバをインストールします。


ポイント

Macintoshの場合、ネットワーク環境での特別な準備は必要ありません。本章の説明に従って、プリンタドライバをインストールしてから［セレクタ］でプリンタを選択してください。プリンタとコンピュータがネットワーク環境に接続されていれば、そのまま印刷することができます。

Mac

1 **Macintoshの電源をオンにして起動します。**

2 **EPSON LP-8500CプリンタソフトウェアCD-ROMをMacintoshのCD-ROMドライブにセットします。**

3 **［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックして開きます。**



4 **［LP-8500Cインストーラ］アイコンをダブルクリックします。**



5 **続行 ボタンをクリックします。**



6 **［簡易インストール］が選択されていることを確認してから、インストール ボタンをクリックします。**

プリンタドライバのインストールが始まります。



①確認して　②クリックします



- **初めてインストールする場合は、［簡易インストール］でインストールすることをお勧めします。必要なファイルだけを選択してインストールするには、ポップアップメニューから［カスタムインストール］を選択してインストールしてください。**
- **以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して 続行 ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了して作成中のデータが消えてしまう場合などは、キャンセル ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。**

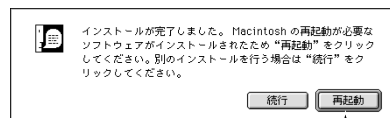


インストレーション終了後 Macintosh を再起動する必要があります。“続行”をクリックすると自動的にすべての起動中のアプリケーションを閉じます。“キャンセル”をクリックすればディスクに変更を加えることなく終了することができます。

キャンセル　続行

7 **再起動 ボタンをクリックします。**

Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。



クリックします

●●●■ 次にプリンタドライバを選択します。➡

次のページに進みます。



プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバを選択します。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

Mac

1 **プリンタの電源をオンにします。**
プリンタとコンピュータの接続を確かめてから、プリンタの電源をオンにします。

2 **Macintoshを起動した後、アップルメニューからセレクタをクリックして開きます。**



3 **プリンタドライバ［LP-8500C (AT)］アイコンをクリックします。**
プリンタドライバ［LP-8500C］アイコンは、FireWire接続用のプリンタドライバです。オプションのFireWire接続用I/Fカードを装着した場合に選択してください。

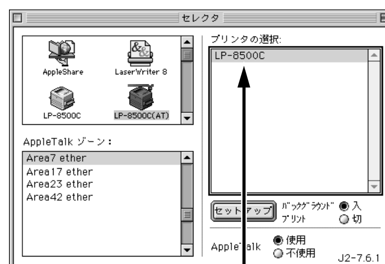



ポイント

- **AppleTalkゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定している場合に、表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者の方にご確認ください。**
- **漢字Talk7.5以降のQuickDrawGXは使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDrawGXを使用停止にしてください。**
  ☞本書「システム条件の確認」48ページ

Mac

4 **プリンタ名を選択します。**
接続したプリンタ名（LP-8500C）をクリックします。
FireWire 接続の場合は、ポート（LP-8500C）を選択してください。




ポイント

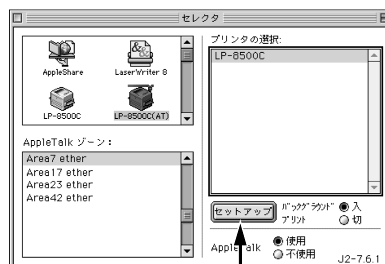
- 機種名が表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているか確認してください。
- 同一機種を複数接続している場合は、印刷に使用するプリンタ名を選択してください。
- プリンタ名が変更されている場合は、ネットワーク管理者にご確認ください。

5 **［バックグラウンドプリント］を設定します。**



［バックグラウンドプリント］を［入］にすると、印刷しながら Macintosh でほかの作業ができます。ただし、ご使用の Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、［切］を選択してください。

6 **必要に応じ、セットアップボタンをクリックして、［プリンタセットアップ］ダイアログを開き、機能を設定します。**
詳しくは、以下のページを参照してください。
☞本書「［プリンタセットアップ］ダイアログの設定」53ページ

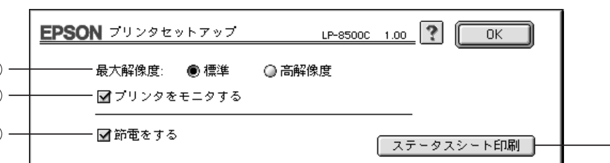


7 **ダイアログ左上のクローズボックスをクリックして設定を終了します。**

●●●■ **最後に、ステータスシートを印刷して、正しくセットアップできたか確認します。** ➡
「ステータスシートの印刷」54 ページ

［プリンタセットアップ］ダイアログの設定

［プリンタセットアップ］ダイアログでは以下の項目を設定できます。
☞本書「プリンタドライバの選択」51 ページ



①最大解像度

プリンタが対応している解像度を、アプリケーションソフト側に伝えます。印刷を実行すると、アプリケーションソフトは伝えられた解像度の中から最適な解像度を選択し、データをプリンタドライバに渡します。

標準　：本機の解像度を 72dpi または 300dpi としてアプリケーションソフト側に伝えます。通常は、この設定で使用してください。

高解像度　：本機の解像度を 72dpi、300dpi または 600dpi としてアプリケーションソフト側に伝えます。アプリケーションソフトが 600dpi での印刷に対応している場合は、こちらを選択してください。印刷結果に問題のある場合は、［標準］の設定にして印刷してください。



- **この項目は、印刷時の解像度を決定する設定ではありません。印刷解像度は［プリント］ダイアログの［モード設定］で設定します。**
- **［プリント］ダイアログで［モード設定］を［高品質］（600dpi）に設定して印刷すると、エラーが発生することがあります。この場合、本項目を［標準］に設定すると印刷できるようになることがあります。**

②プリンタをモニタする

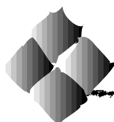
EPSONプリンタウィンドウ!3でプリンタの状態を監視するかどうか選択します。
☞ユーザーズガイド「EPSON プリンタウィンドウ!3」119 ページ

③節電をする

節電機能を有効にすると、印刷待機時の消費電力が少なくなります。ただし、印刷開始時にウォームアップするため、印刷開始が遅くなる場合があります。

④ ステータスシート印刷 ボタン

ボタンをクリックすると、プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートを印刷します。



ステータスシートの印刷

プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートを印刷してみましょう。

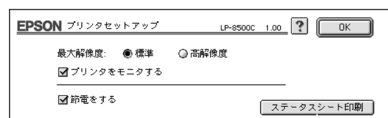
1 **アップルメニューから［セレクタ］をクリックし、プリンタドライバ［LP-8500C（AT)］アイコンを選択します。**
オプションのFireWire接続用I/Fカードを装着した場合は、［LP-8500C］を選択してください。

2 **プリンタ名を選択します。**
接続したプリンタ名（LP-8500C）をクリックします。
FireWire 接続の場合、ポートを選択します。

3 **セットアップ ボタンをクリックします。**
［プリンタセットアップ］ダイアログが開きます。



4 **ステータスシート印刷 ボタンをクリックします。**
プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートが印刷されます。



5 **ステータスシートの内容を確認します。**
- オプションを装着している場合はオプション情報が正しく取得されているかなど、プリンタの設定状況を確認してください。
- ステータスシートの出力サンプルが「ユーザーズガイド」の巻頭カラーページの最終ページに掲載してありますので参考にしてください。


ポイント

印刷できないなどのトラブルが発生した場合は、ユーザーズガイド「困ったときは」（209 ページ）を参照してください。

以上ですべてのセットアップは終了です。

MEMO

MEMO

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合修理等は有償で行います。